

## とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名	社会福祉法人村山苑 ひよし保育園
活動日時	1月29日
クラス	くるみ
年間テーマ	音楽、絵本

### 1.活動のテーマ

〈テーマ〉

絵本

〈テーマの設定理由（子どもの姿）〉

絵本の読み聞かせをしていく中でストーリーがあり、くりかえしがあるものを好むようになり、子ども同士で台詞のように言葉にして楽しむ姿が盛んになってきた。

### 2.活動スケジュール

- ・散歩先の木陰のスペースや固定遊具を小屋や橋などに見立てて、『三びきのやぎのがらがらどん』や『三びきのこぶた』の物語の世界を楽しんでいく
- ・各々が好きな絵本や歌を考えてきて、みんなの前で一人ひとり伝えてもらう。その中で話し合いをしてみんなで劇ごっこを楽しんでいくことを決める。
- ・自分がやってみたい役を決めて、そのイメージに合わせたお面作りや衣装を考える。
- ・劇ごっこをクラスだけで行う。次にたけのこクラスに観客になってもらう。
- ・おたのしみ会で保護者の前で楽しむ。

### 3.活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

- ・家に見立てられる固定遊具や隠れるスペースのある散歩先を選ぶ。ストーリーのある絵本を6冊。
- ・自分のイメージした役になりきれるようにお面作りをしたりスカートやしっぽ、ひずめを子どもと一緒に作る。

### 4.探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・くりかえしがあり、ストーリー性のある絵本をいくつか読み聞かせ、日々の中で楽しんでいく。
- ・絵本を相談して決め、登場人物のイメージを広げ、絵本をじっくり観察して衣装などを一緒に考える。

〈活動の中の子どもの姿や声、子ども同士や保育者との関わり・写〉

- ・保育者からの「好きな絵本やお話をお家で考えてきて、教えてね。」の投げかけにそれぞれが考えてくる。いっぱいあり、どうしようかの問いかけに前に立って「てぶくろがいいです。」とプレゼンする子がいる。
- ・劇中歌を歌っていると「たいこをやりたい。」と伝えてくる。
- ・絵本をじっくり観察して「おしゃれぎつねだから、このスカートにする。」「はいいろおおかみやりたい。」と話したり、家庭で図鑑でやりたい馬の観察をしてきて「ひずめうまのひずめは黒がいい。」と伝えてくる。
- ・「ひかちゃんはねこちゃんだからしっぽがつけたいの。」と自分のイメージを言葉にして伝えてくる。
- ・言葉で表現するのが苦手なわんていんが劇中歌に合わせて自分で考えた振り付けを楽しんだ。



写真



### 5.活動振り返り〈振り返りによって得た大人の気づき〉

- ・一歳児クラスの時から楽しんできた絵本に劇中歌を取り入れることで繰り返しの楽しさストーリー性が加わり、自分がやってみたい絵本の登場人物やなりたい役がよりイメージしやすくなっていた。
- ・人前に立つと緊張や恥ずかしさもあるが、みんなで一つのことを楽しむことを感じる大きな一歩になった。

真>

